

普通救命講習を受講しました。～いのちの現場の、力になりたい。～

先日、東京防災救急協会より講師をお招きし、CSO 事業部プロジェクト推進部従業員 36 名が普通救命講習を受講しました。

■普通救命講習とは

心肺蘇生や AED の使い方、気道異物除去、止血法といった応急手当の知識を学ぶ講習です。救急車が到着するまでの間に、命を救うための重要なスキルを身につけるため実施しました。

2025 年 8 月 28 日実施 普通救命講習受講の様子



■研修に参加した社員の感想

今回 AED の使用方法と心肺蘇生法を実際に体験できたことによって、これまで「専門知識がないと難しいのでは」と不安に思っていた AED の操作が思っていたよりもシンプルで、音声ガイダンスに従えば誰でも使える点を実感することができました。人命救助の場面に遭遇した際には勇気をもって一歩踏み出したいと思います。

アプラスステーションは「いのちの現場の、力になりたい。」をコーポレートスローガンに、今後も引き続き救命活動に関するスキルを身につけることで、人びとに健康と笑顔をお届けできるよう貢献してまいります。